

未来にはばたく

高め合い、つよく！

学び合い、かしこく！

認め合い、あたたかく！

令和6年12月3日
おおたかの森小学校
学校便り 12月号



流山市おおたかの森西2丁目13番地の1
TEL 04-7159-7001

<https://schit.net/nagareyama/ootakasyou/>

ぜんぶきれいに！やり残し0！

校長 角 龍 幸

1年間のしめくくりの月でもある12月になりました。12月の生活目標は「ぜんぶきれいに！やり残し0！」です。この節目の時期に、これまでの生活を振り返り、やり残したことはないか確認していきます。2学期のまとめをしっかりと行い、新しい年へと向かわせていきたいと思います。



持久走の取り組みが始まっています。毎日校庭からテンポの良い元気な曲が聞こえてきます。子供たちは音楽に乗って、がんばって走っています。額に光る汗が素敵です！持久走について、学習指導要領には、

1・2年生・・・「無理のない速さでかけ足を2～3分程度続けること。」

3・4年生・・・「無理のない速さでかけ足を3～4分程度続けること。」

5・6年生・・・「無理のない速さで5～6分程度の持久走」と位置づけられています。

ねらいとしては、設定された時間を無理のない一定の速さで走り、心と体との関係に気付いたり、仲間と交流したり、基本的な体の動きを身に付けたり高めたりして、体力を高めることですが、持久走の取り組みの一番のねらいは、**子供たちに「走る」ということへの喜びや楽しさを感じてもらい、「走る」ことを好きになってもらうこと**、と職員間で話しています。小学生の頃、マラソン大会で江戸川の土手を延々と走ったことを思い出します。苦しかったけど、走り終えたときの爽快感もよく覚えています。日に日に冷え込みが厳しくなってくる季節です。インフルエンザの流行も心配されます。体を鍛え、健康な体を維持できるように、無理なく楽しく走り、体力をつけてほしいと願っています。

4年生の保健の時間に養護教諭が授業を行っています。

「大きくなってきたわたし」では、赤ちゃんの時と今の自分を比べたり、1年生から4年生の身長伸びについて個人で振り返ったりしました。子供たちからは「自分がこんなに成長したとは知らなかったのだから楽しかった。」「個人差があるからこそ一人ひとりが違い、おもしろいと思った。」「育ててくれた人に感謝したい。」などの感想がありました。「大人のからだになるじゅんぴ①」では、思春期に起こる体つきの変化について学習しました。また、体の変化については人それぞれ違うことについても知り、「思春期も個人差が関係していることが知れてよかった。」「人それぞれ成長する時期はちがうので、焦らないで自分のペースで成長していこうと思いました。」「自分の体を大切にしていきたいと思った。」などの感想がありました。これから、思春期に起こる体の中の変化についても学習していきます。

3学期には市教委に協力いただき、助産師の方を講師として、全校で性教育を行う予定です。

